

平成24年度第1回羽幌町港湾審議会 会議録

1 開催日時 平成24年6月13日 午後3時00分～3時35分

2 開催場所 羽幌町役場幹部会議室

3 出席委員及び欠席委員の氏名（敬称略）

- (1) 出席委員 今 隆、江野英嗣、蝦名 修、  
今 忠、坂口剛史、佐藤 満、  
宮崎尚武、
- (2) 欠席委員 岩崎 豊、小笠原信彦、野宮晃廣
- (3) 出席顧問 留萌海上保安部長、留萌開発建設部築港課長、  
留萌建設管理部羽幌出張所長
- (4) 顧問代理出席 留萌港湾事務所第1課長

4 説明のため出席した事務局職員の氏名

町長 舟橋泰博  
建設水道課長 山口芳徳  
港湾係長 三上敏文

5 会議の公開、非公開又は一部公開の別 公開

6 議題及び議事の要旨

議事進行は今委員長

① 羽幌港港形について事務局説明

港湾係長：平成24年度で新フェリーふ頭整備が完了することから、漁港区の狭隘化解消のための静隠度向上、岸壁の老朽化対策として、岸壁（-5.0m）（改良）180m、物揚場（-3.5m）（改良）140m、船揚場（南）40m、防波堤（波除）70mの整備を行う。

質問：岸壁、物揚場は、現状のままの整備か？

回答：静隠度対策として消波ブロックを使った整備となるので岸壁で5.5m、物揚場が4.5m 現在地より出る形になる。

他に質問なく承認

② 分区の変更について

港湾係長：北るもい漁協の移転新築により市場が併設されることから、漁協建築予定地の町埋立地一帯0.9haを現在の漁港区から商港区に変更

したく、審議会の承認を得たいのでお諮りします。

質問：計画はないが、将来的に冷蔵庫、製氷施設、共同作業所、倉庫などを隣接するとしたら計画変更可能か。

回答：可能です。

他に質問なく承認

③ 平成 25 年度予算要望の状況について

港湾係長：平成 24 年度工事の防波堤（西）（改良）の護岸復旧 1 式、岸壁（5.0 m）（改良）60m、防波堤（波除）10m の事業を 4 月に北海道開発局に要望してきた。事業予算の決定にはまだ時間がかかるので、今審議会では要望内容のみ報告します。

質疑なし

7 その他必要な事項

意見：港湾審議会としては、直接的ではないが新フェリーターミナルふ頭へのアクセス道路が少ない。漁協、沿海フェリー、第 6 町内会も町に要望しており、誘導道路として河川沿いの道路整備を付帯工事として町に要望しませんか。

意見：現在のアクセス道路はフェリーの客にとってもわかりづらい。その道が整備されれば、見やすいし、わかりやすい。川北の人もほとんど利用すると思う。

委員長：港湾審議会として要請していくという趣旨でよろしいか。

異議なし

# 第1回 羽幌町港湾審議会

と き 平成24年6月13日(水)

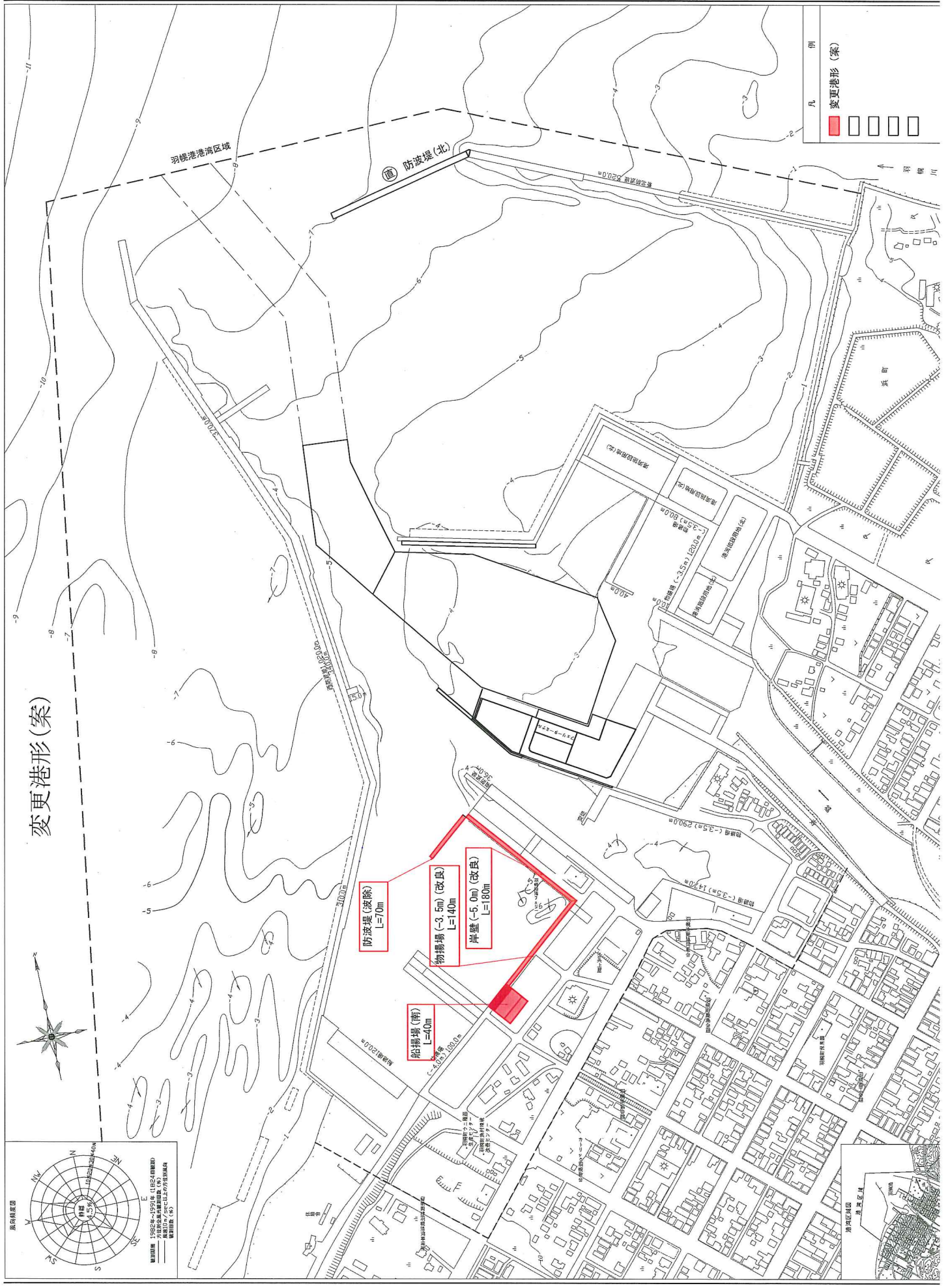
ところ 羽幌町役場幹部会議室

1 町長あいさつ

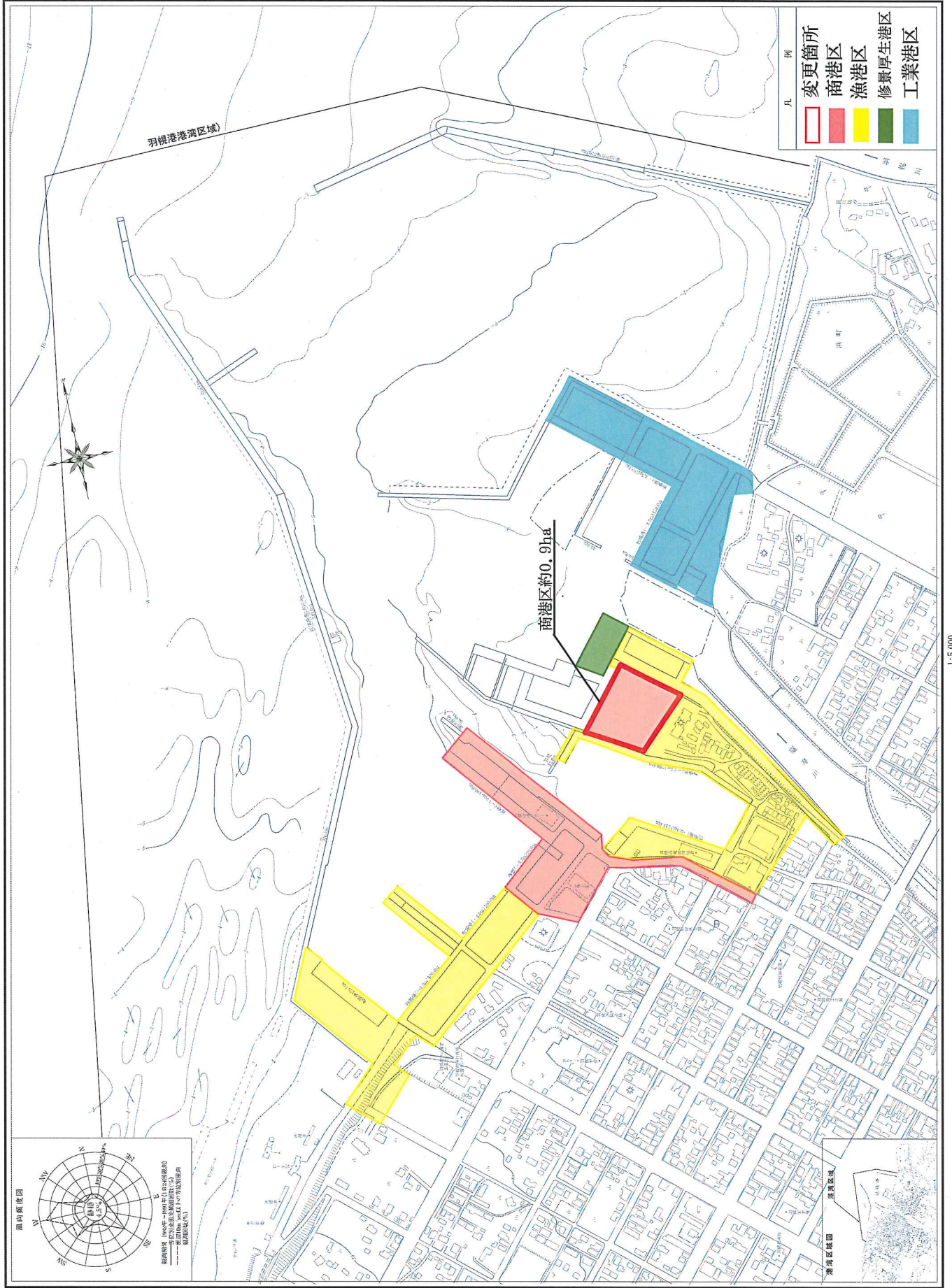
2 議題

- ① 羽幌港港形について
- ② 分区の変更について
- ③ 平成25年度予算要望の状況について

# 変更港形(案)



# 羽幌港 (臨港地区)



# 羽幌港

羽幌港湾区域

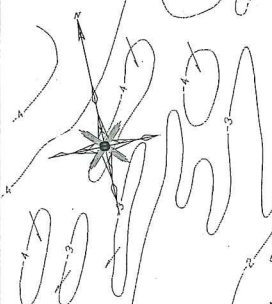
平成25年度要求箇所



防波堤(西)(改良)

防波堤(波除)

岸壁(-5.0m)(改良)



1:5000  
N  
NE  
E  
SE  
S  
SW  
W  
NW



1:6,000

